



チャグチャグ馬コ杯 第24回 はまなす賞 (準)

盛岡競馬場 3歳・芝 1,600m

5月12日(日) 18:05 発走

今シーズンの盛岡競馬がいよいよスタート。盛岡競馬場自慢の芝1600mを舞台に3歳の精鋭11頭が激突します。このレースの1着馬から3着馬には7月7日、盛岡芝1700mで行われる地方競馬全国交流「第20回オパールカップ」(M2)の優先出走権が与えられます。

【注目馬情報】

★プチティアレ

JRA中山芝1600m・2歳新馬戦で3番人気3着を確保。メンバー最速タイの上りを披露し、芝適性を証明しました。その後もひと桁着順にまとめて岩手入り。パワーの要る初ダートが不安でしたが、2着に3秒7差をつけて圧勝。周囲の度肝を抜きました。芝はもちろん望むところ。2連勝に王手をかけました。

★マツリダレーベン

デビュー戦の芝1000m2着後、5戦目に芝交流・ジュニアグランプリに挑戦。11番人気の低評価を覆して北海道・リンゾウチャンネルの2着を確保。初勝利も芝1600m戦であげた典型的なターフホース。冬場はテンコートレセンで鍛え直し、馬体も一回り成長。待ちに待った盛岡芝でエンジンを全開させます。

★サンエイフラワー

母ハッピートークは岩手で11勝。牝馬特別・フェアリーカップを優勝した強豪でした。サンエイフラワーは芝で頭角を現し、盛岡芝1600mでマツリダレーベンとタイム差なし2着。近走不振ですが、芝で一変しそうです。

★ボルドープラージュ

笠松在籍時に重賞・ラブミーチャン記念を優勝。転入後もあやめ賞、留守杯日高賞で2着などメンバー一番の実績を誇ります。生涯初めての芝ですが、走法から適性ありそうなムード。秘めた才能があるかもしれません。